クラブだより

元気に活動しています

東灘区 空区明楽会 中来田ゆかり

今年度の空区明楽会は男性15名、女性50名、計65名でのスタートとなりました。高齢者が増加しているなか、会員数が減少しているのが現実です。

尾崎会長をリーダーとし、6名の役員で65名を班に分け、毎月の会報と区役所からいただく新聞を会員の方々にお配りして行事等をお知らせしています。

日帰りバス旅行

行事としては、年1回の総会、茶話会、年2回のお誕生日会（前期と後期に分ける）、年2～3回の日帰りバス旅行（住吉連合を含む）、月1回の公園清掃、元気の出る会（体操）月4回のグラウンドゴルフ等の活動を行っています。

グラウンドゴルフにつきましては、男性3名、女性6名で公園において2時間程汗を流しています。プレーをするなかで、お互いの健康をたずね合ったり、プレーの成績を一喜一憂し親交を深めて仲間意識が強くなっています。

これからも積極的に参加し、いろいろな活動を通して心身共に健康でいられます様に明楽会の活動に力を入れていこうと思っています。

公園清掃の様子

様々な分野のクラブ活動　会員の参加協力で盛り上げる

四ツ葉会の皆さん

兵庫区 四ツ葉会 長沢　文子

グラウンドゴルフに始まり清掃活動・歩こう友の会・麻雀教室・会員の参加協力が不可欠なクラブ活動等に取り組んでいます。

その中でもグラウンドゴルフは7年目を迎え個々の腕も上がり多方面で活躍され良い成績を上げていることを聞き嬉しく励みになっています。

脳トレ 麻雀教室

また、ここ数年動かず、騒がずのコロナ禍の中、社会の変化、会員各々の生活環境も変わり運動をする機会も少なくなっています。適度な運動で快い汗をかき皆で楽しく談笑、週1～2回皆に逢えるとの思いと同時に様々な楽しい企画、ペア大会等取り入れての活動、毎回飽きず長く続く所以であると思います。プレー開始前後にはいつもお世話になるグラウンドの空き瓶、空き缶拾いも〝公共の場をきれいに〟の思いから続けています。

新たな取り組みとして、近隣の名所、観光地に足を延ばし見聞を広げ、足に自信のある人、また地理歴史に関心がある人等お友達も誘い合ってたくさんの会員参加を願っています。

みんなで使うからきれいにしょう！

脳トレとして今流行の麻雀教室、硬い頭を柔らかくと経験者、初心者を交えての楽しく時を忘れて会員多数の交流の場になっています。

新年度を迎える度、新しいクラブ活動について会員の意見に耳を傾けての行きつ戻りつ。できれば何事も継続は力なりをモットーに。会員個々の活動が多様化している昨今、あまり多くを望まず無理なく自由参加出来るように心掛け、グラウンドゴルフ同様に他の活動もクラブの顔になるよう頑張りたいと思います。

新王者が誕生か？

長田区 駒ヶ林寿会 村上　悟

駒ヶ林寿会では「GO！GO！金曜日」のキャッチフレーズで、毎週金曜日の午後の外出を呼び掛けるため、以下の活動を行っています。

①第1週、健康寿命を延ばす体操。②第2週金曜日は、認知症予防講座。③第3週金曜日は昼下がりの気ままな輪投げ会です。

駒ヶ林寿会
魚崎　智子　さん

①②は、二葉喜楽会、二久塚長老会との共催で午後1時半から1時間程度、二葉地域福祉センターで実施しています。

③については、独自の活動で、午後1時頃から3時とアバウトな時間で駒ヶ林会館で行っています。会館が新築になった6月17日から、この気ままな輪投げ会が始まりました。参加者の最高齢者は男性96歳、女性93歳です。お2人ともほぼ皆勤賞です。

この9ヶ月間の集大成とすべく、3月30日に「第1回会長杯輪投げ大会」を開催。優勝者にはトロフィーを贈呈することにしました。ただし、大相撲の天皇杯、甲子園大会の優勝旗と同じく、次回大会で返還してもらう形にしました。決して高価なものではありませんが、普通に生活していてトロフィーをもらうことなど稀です。テーブル上のトロフィーを横目にプレーにもいつも以上に力が入っていました。

結果は、魚崎智子さんが62点で優勝されました。まわりの人達のうらやましそうな顔。大いに盛り上がり、次回は6月に行うことにしました。

連覇がなるか？はたまた新たな王者が誕生するのか？これからの練習にも力が入ります。